

<b>6年生 ウィークポイント補充問題 ⑧</b>				
学年		組		氏名

1 次の計算をしましょう。

(1)  $9.3 \times 0.8$

(2)  $7.5 \times 2.5$

※H25全国学力調査問題

7.44

18.75

2 次の計算をしましょう。

(1)  $\frac{4}{5} \div \frac{2}{5} - 1$

(2)  $48.1 \div 1.3$

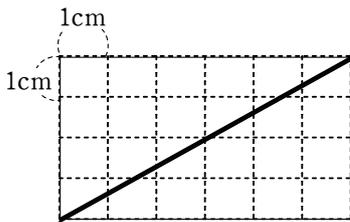
※H21全国学力調査問題

1

37

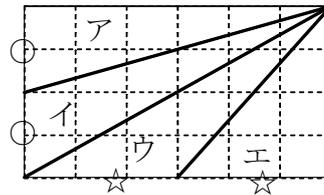
3 長方形の面積を4等分する分け方を、たかしさんは下のように入考えました。

① 長方形の対角線をひき、2つの直角三角形に分ける。



たかし

② 1つの頂点から、縦と横の辺のそれぞれの真ん中を通るように線をひき、4つの三角形に分ける。



たかしさんの分け方を見て、なおみさんが次のように言いました。

三角形ウとエは、☆の部分を中心とすると、どちらも底辺が3cm、高さが4cmです。だから、三角形ウとエの面積は等しくなります。



なおみ

たかしさんは、なおみさんの説明を聞いて、三角形アとイの面積も等しくなることに気づきました。

三角形アとイの面積が等しいことを、下の   に言葉と数を使って書きましょう。

※H25全国学力調査問題

(正答例)

- A 三角形アとイは、○の部分を中心とすると、どちらも底辺が2cm、高さが6cmです。だから、三角形アとイの面積は等しくなります。
- B 三角形アは  $2 \times 6 \div 2 = 6$  で、 $6\text{cm}^2$  です。三角形イは  $2 \times 6 \div 2 = 6$  で、 $6\text{cm}^2$  です。だから、三角形アとイの面積は等しくなります。
- C 三角形アとイを合わせた面積は、 $6 \times 4 \div 2 = 12$  で、 $12\text{cm}^2$  です。三角形アは、 $6 \times 2 \div 2 = 6$  で  $6\text{cm}^2$  で、三角形イは、 $12 - 6 = 6$  で、 $6\text{cm}^2$  になります。だから、三角形アとイの面積は等しくなります。